

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

2026年1月23日（金）

田中ナースリー若宮保育園

## 1・活動のテーマ

《テーマ》 多文化理解を軸にした探究活動

## 2・テーマの設定理由

- ① 子どもたちに異文化への興味や寛容性、他者尊重の心を育む。
- ② 活動を通して、自分の身近なものを入り口に世界に興味を広げて行ってほしい

## 3・活動のスケジュール

- 活動時間：2026年1月23日（金）13:40～14:30
- 場所：ひろば
- 活動内容と流れ：

時間	活動
13:40 ～ 14:30	<p>① 楽器クイズ：これは何の楽器でしょうか？どこの国の楽器でしょうか？ 何で作った楽器でしょうか？（楽器の写真と名前のマーチングクイズ）</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ジェンベ x1</li><li>2. カシシ x3</li><li>3. チャフチャス x1</li><li>4. カリンバ x1</li></ol> <p>② 音当てクイズ：どんな音がしている？目を閉じて聞いてみよう！</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 子どもたちが目を閉じて聞くことに集中します。</li><li>2. 保育者が楽器を鳴らします。</li><li>3. 子どもたちが目を開け、何の音が聞こえたかを発表します。</li><li>4. 楽器の写真に指差して当ててもらいます。</li></ol> <p>③ 楽器に触ってみよう：テーブルの上に楽器を置いて子どもがやってみたい楽器を触ってもおらう。</p> <p>④ 3曲簡単な曲を用意して、皆と一緒に音楽を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>* きらきら星</li><li>* チューリップ</li><li>* たんたんたんじょうび</li></ul>

#### 4. 活動の為に準備するもの

- ① 音楽の図鑑 × 1
- ② 各楽器

#### 5・探究活動の実践

活動前に、保育者がホワイトボードに楽器の写真と名前を貼る。

活動中、三段階の活動を設計した。

##### 1. 楽器を知る

最初に、保育者が子どもたちに楽器の名前について聞いた。順番に各楽器名前のクイズをした。そして、その楽器を紹介した。(何で作る、どうやって演奏する、どの地域の楽器、どんな時に使う) 楽器の紹介が終わった後、子どもたちに目を閉じてもらって、各楽器を順番に鳴らす。そして、「その音は何の楽器の音？」というクイズをして、子どもたちに当ててもらった。

##### 2. 楽器を触れる

4種類の楽器を床に置いて、2, 2, 2, 3人、四つのグループに分かれた。子どもたちが順番に各楽器に触れた。触れ合いが終わってから、保育者がまず子どもたちに感想を聞いた。「この四つの楽器の中で、一番好きな楽器は何ですか？それはなぜですか？」子どもたち全員手をあげて答えた。「ジェンベが好き、楽しかったから」「カリンバが好き、音が綺麗から」など、子どもたちがどんどん自分の意見と感想を発表した。

##### 3. 楽器で曲を演奏使用

楽器の触れ合いが終わった後、用意した3曲の楽譜をホワイトボードに貼って、子どもたちが自分で演奏したい曲を選んだ。演奏していない子どもたちが歌った。

#### 6・活動の様子（写真など）



子どもたちが目を閉じて、楽器の音を真剣に聞いている姿。



楽器を楽しんでいる子どもたちの姿



楽器を楽しんでいる子どもたちの姿



子どもたちが楽器で曲を演奏する。

## 7・振り返り（気づきなど）

- ① 子どもたちが見たことない外国の楽器に対して、とても興味津々な様子が見えた。
- ② 今回、子どもたちが一人ずつ、楽器を楽しんだ後に個人の感想をクラスみんなの前で発表した。子どもたちにとってとてもいい経験だと考える。
- ③ 2月のお誕生日にも今回の活動を披露したいと考える。